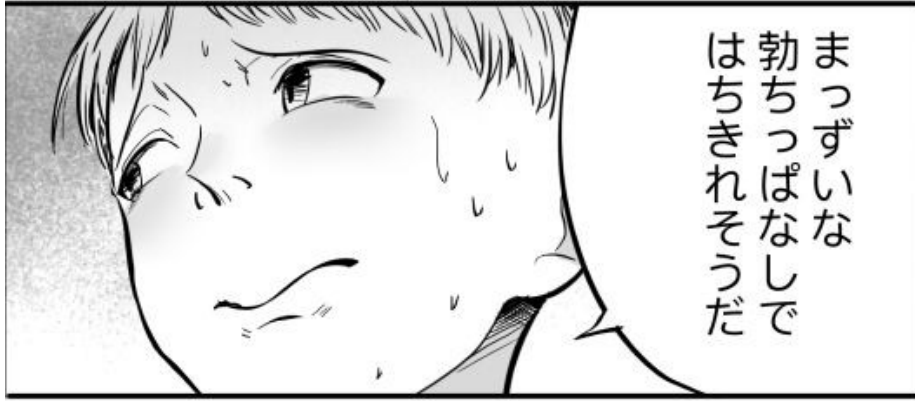
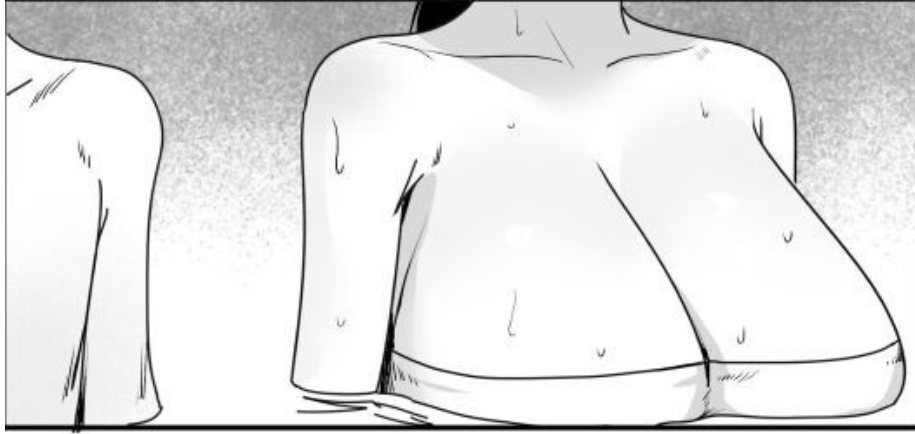


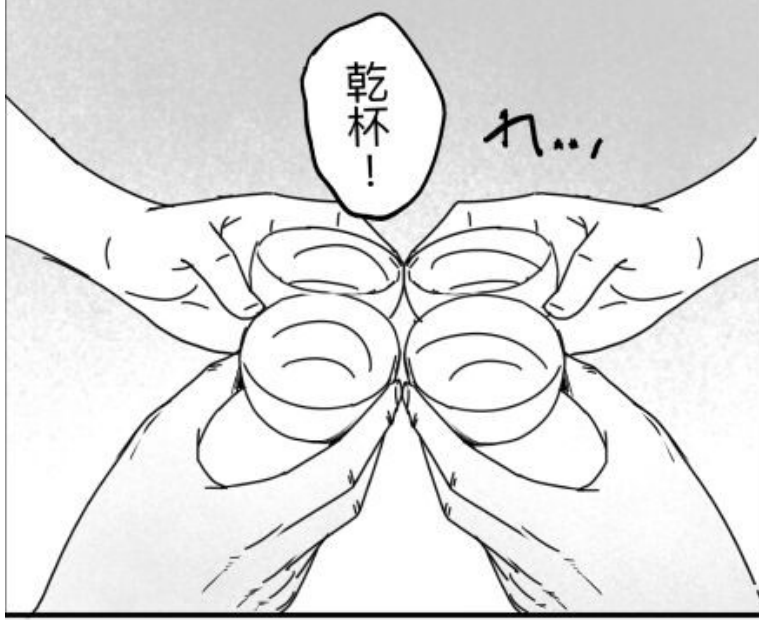


柚子叔母さん一家との  
温泉旅行——NTR





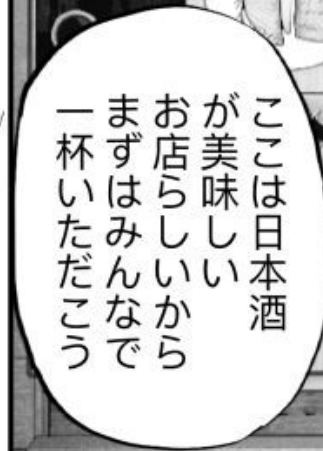




乾杯！

れ…

おお！  
美味しそうな料理だ



ここは日本酒  
が美味しい  
お店らしいから  
まずはみんな  
一杯いた  
だこう



うふふこんな  
に楽しく遊べた  
のはいつぶりか  
しら



あっうん…

でもお仕事が  
忙しくて来れ  
ないみたい  
本当に残念だ  
わ

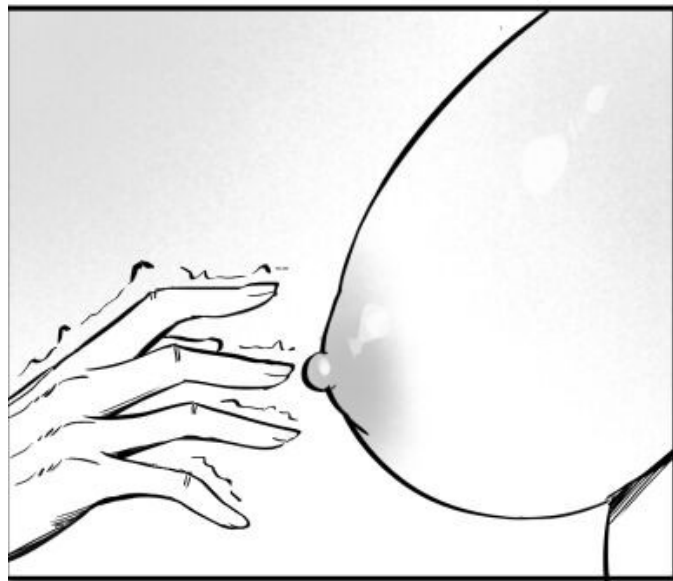
一恵の母さん  
も来れるなら  
もっとよかつ  
たのにね





ふう〜叔母さんの体つき  
エロすぎでしょ

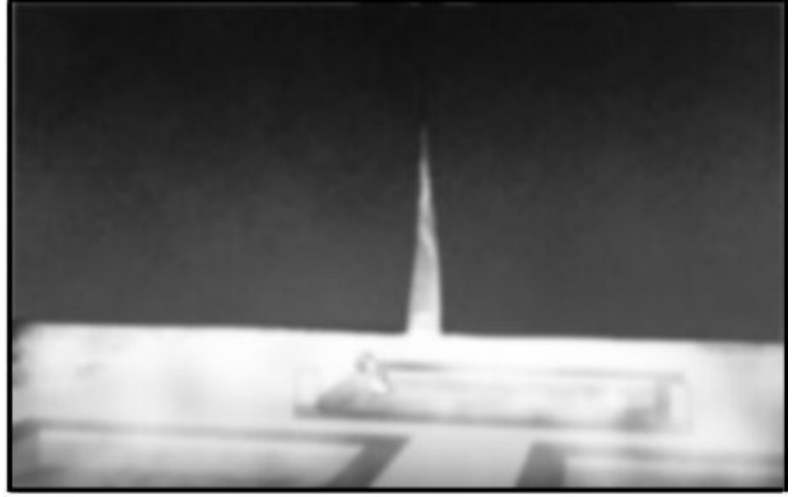
そんなにおっぱい  
がデカいなんて  
分からなかったな



触ってみる？  
一恵ちゃん〜



へへへ…  
揉んでみたいなあ



ねえあなた…  
他に人も居  
ないようだし  
こっそりとここで  
シチャおうよ…

ふえ!? どういうこと?  
ウツ…  
叔母さんが触って!

ま、まてよ  
俺は…

これってもしかして  
飲みすぎた?

えっ  
えっ

し舌が口の中に  
入ってきて…

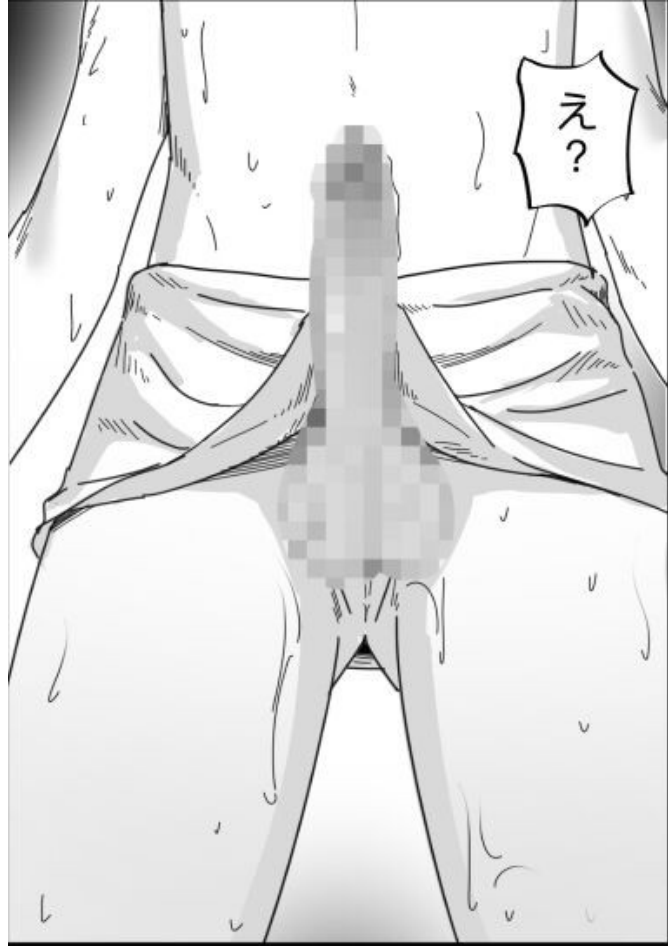
ど、どうしよう  
叔母さんを止  
めたほうがいいのか  
それとも…

んっ  
んっ

俺は…いや…  
もうどうでもいい!!

もうどうでもいい!  
耐えられるわけが  
無いだろ!

んっ





おお・・・  
あったかい・・・



し、舌が

吸いつきながら  
舌で先っぽを舐  
めまわしてすげえ！



今日はやけに元気だね  
すっごく大きくなって

ふう・・・  
気持ち良すぎて  
腰が震えてくる

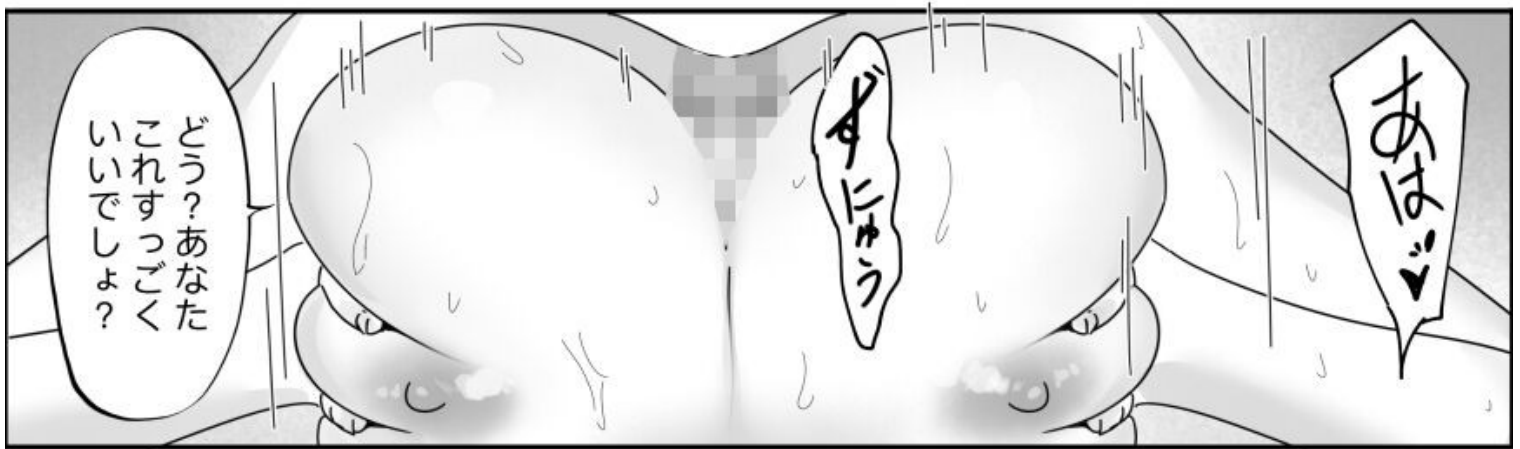


おっぱいも一緒に  
使ってあげる

おお！



そんなに  
良いなら  
これも：



どう？あなた  
これすっごく  
いいでしょ？



毎回これすると  
すぐに出  
しちゃうんだから

くっこれは  
凄すぎるー！！



じゃあ…



あら…まだまだいけるみたいだね  
ちよっと刺激が足りなかったのかしら？



コンドーム無しで！  
ほ、本当にいいのか？

今日は特別に  
ゴム無しで  
膣内に射精  
させてあげる



あなた今日は本当に  
おちんぼが前のと全然違う  
まるで、んあゝ  
な、中がいつぱいに

キツツ！  
ちんぼが叔母さんのまんこ  
に吸い込まれるっ！



おおお…これ  
この景色が見れるとは  
ヤバすぎる——！





おもしろええ！  
手が止まらない！

あはは

あはは



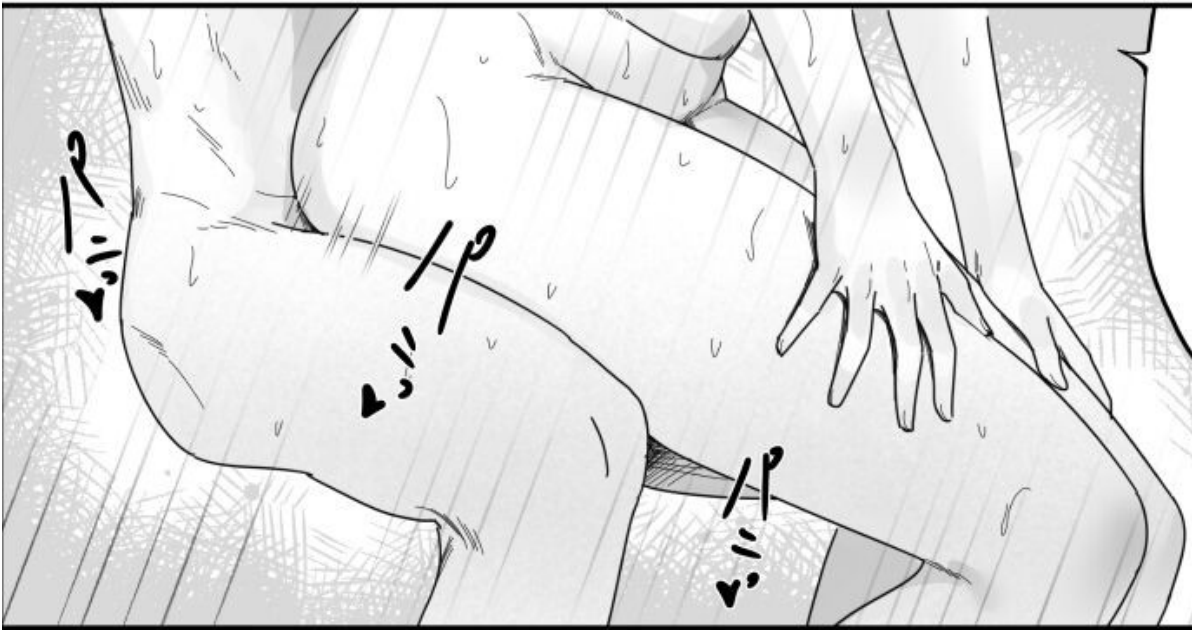
あなたのおちんぽ  
また大きくなっちゃってる



女体の神秘  
ってところか！  
ずっと  
このまま遊  
んでいてえなあ



本当にすごいわあなた  
普段と大違いよ  
このままじゃおまんこが  
壊れちゃうわ





わたし  
もういきそう

俺も  
出そうだ



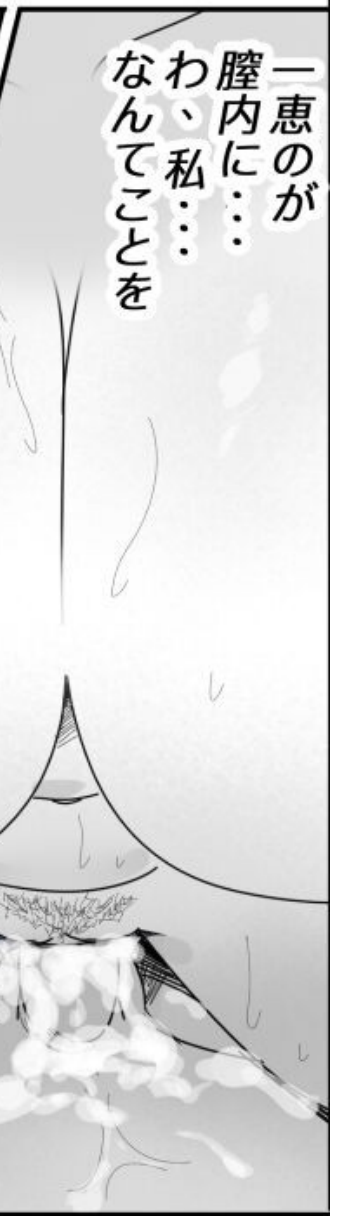
この感じまるで  
若いころみたい  
ねえ、あなた



じゃあいっしょに



えっ!?  
あ、あなた  
でも…一恵!?



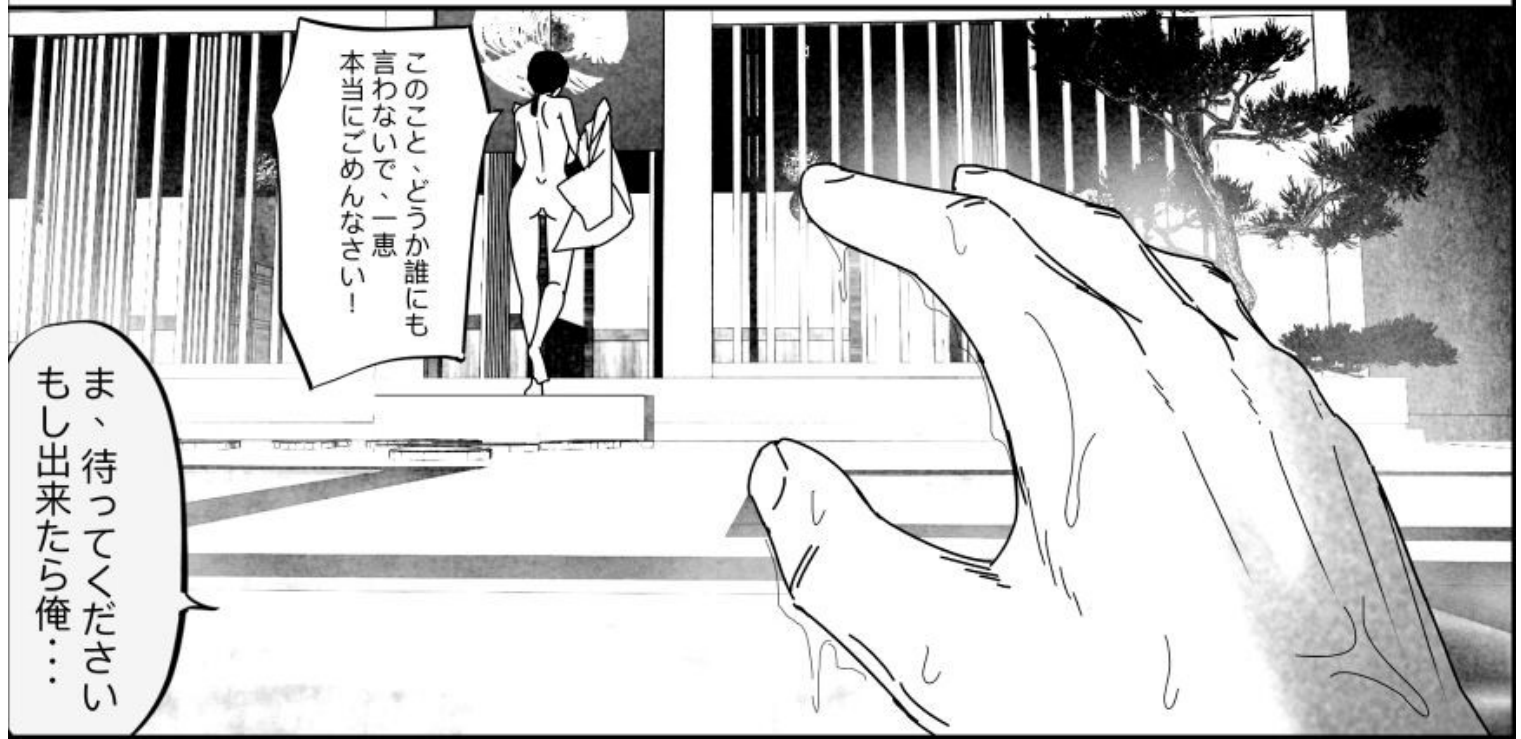


飲みすぎたせいでこんな  
ほ、ほんとうにごめんなさい

きゃあ！

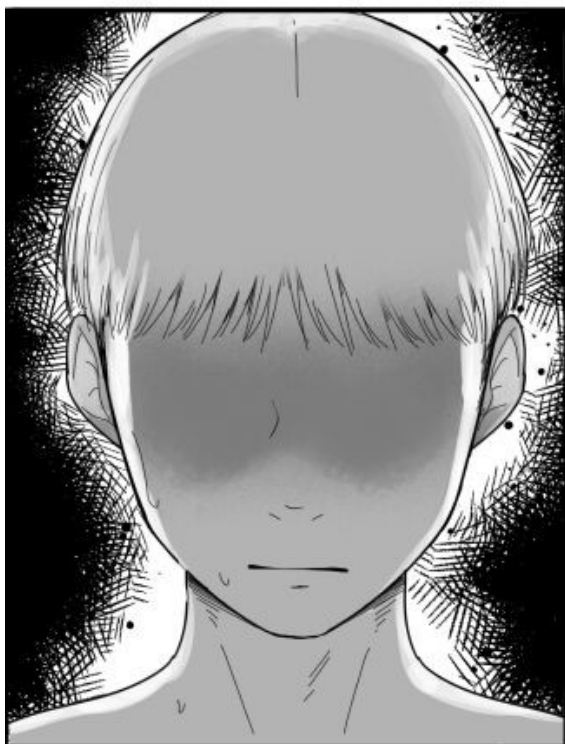
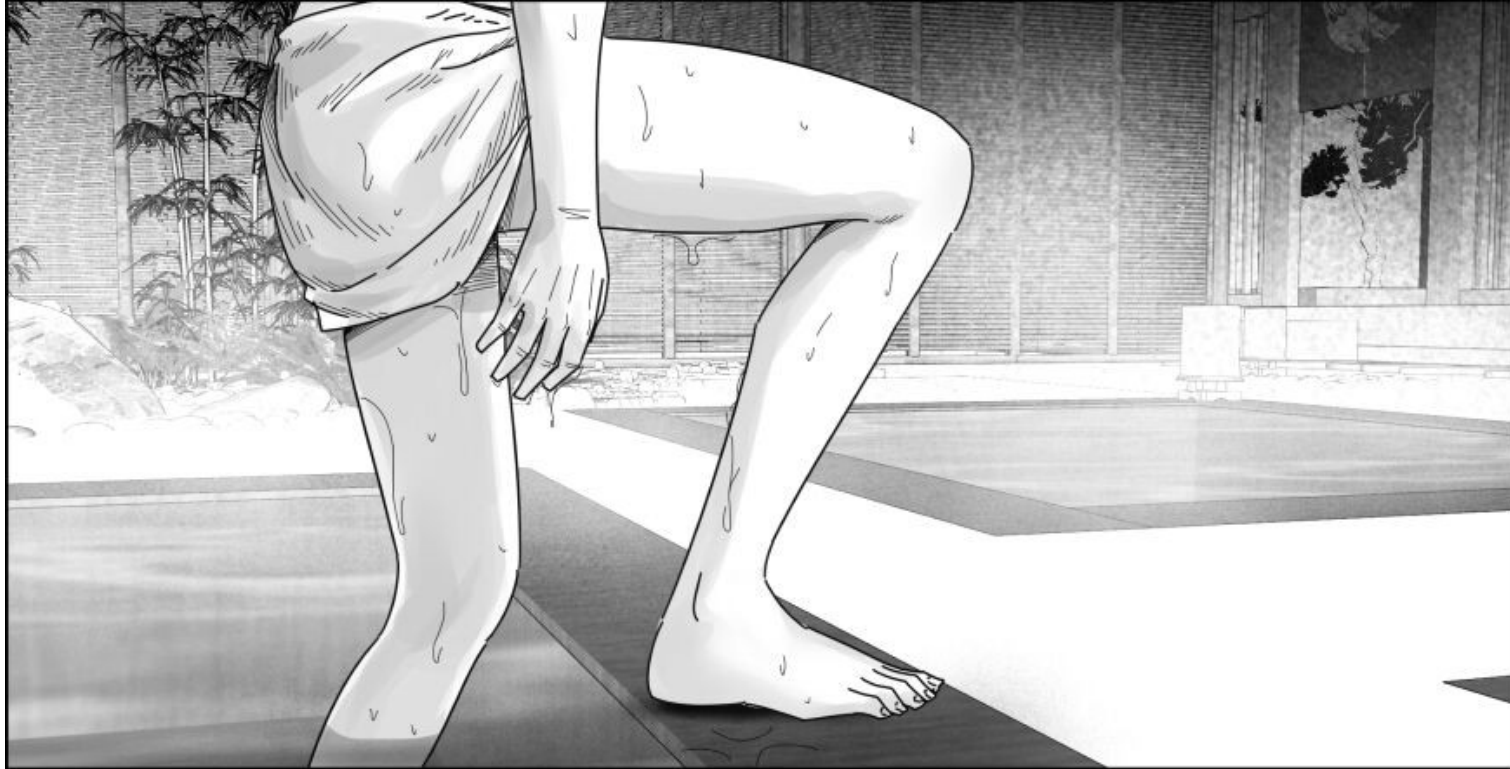


わ、わたし  
先に戻ってるね  
一恵、一恵も早  
くもどって  
休みなさい！



このこと、どうか誰にも  
言わないで、一恵  
本当にごめんなさい！

ま、待ってください  
もし出来たら俺…



冗談じゃない！









しまった…  
もうちょっとで  
中にはいっちゃ



ギン  
ギン



聞いてくれそう  
にないし  
どうしよう  
まだあの人が  
隣にいるのに



叔母さんの中  
キツすぎる！

あつ…

ん、  
ん、

フワ



全部私のせいで：  
こうなれば一恵が  
満足するまで



しょうがないわ…



どうか今  
起きないでください  
ごめんなさいわ、  
あなた



一恵の動きが  
激しくなって  
こっぴつてると  
すぐにイっちゃウミ



んんんううう…  
声がでちゃうう  
だめよだめ!



一恵の動き  
が...  
ダメ! そんなこと  
で感じてはダメよ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



お叔母  
さん俺もう!

んっ、一恵  
早く出っし

イ、イクのね  
ようやく終わるわ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ





あ  
は  
叔母さん、全部  
啜えてくださいよ



まだカッチカッチじゃない...



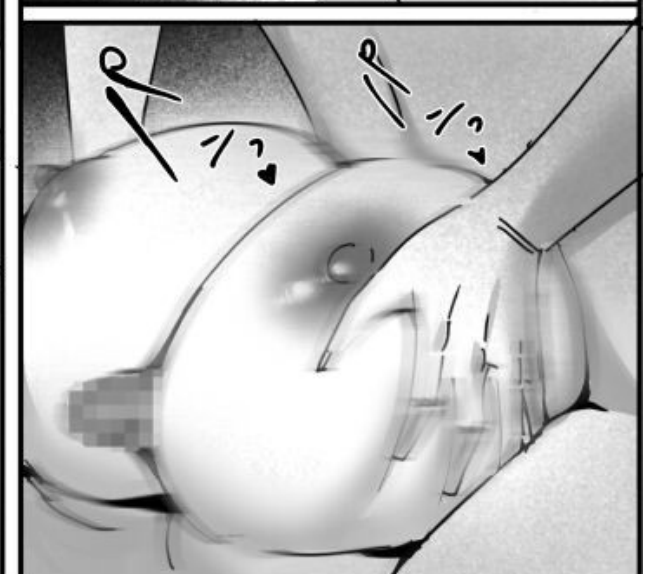
ちんぽをしゃぶってる  
淫らな姿もいいですね！



ダメだ！さっき叔母さんが  
舐めてくれたから  
またこんなになってますよ



全部言う通りにしたわよ  
叔母さんを許してね  
早く帰って寝ましょう  
明日ちゃんと謝るから  
全部私のせいで...





このままじゃ一恵に  
されるがままよ…  
ずっと続くと

こ、これで本当に  
最後だよ  
一、一恵？

ちゅ♡  
ちゅ♡

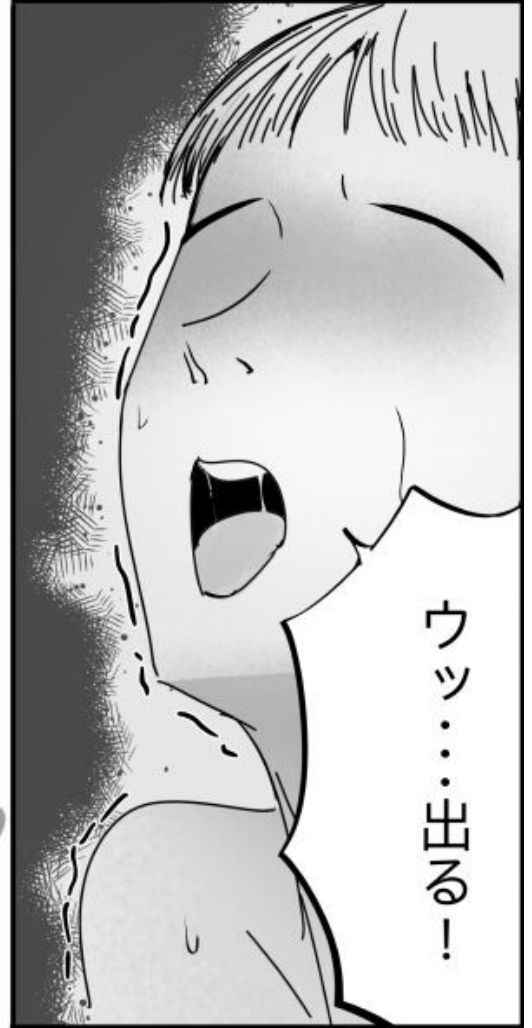
ん♡





口で受  
け止めて！

き、きて  
叔母の準備  
は出来てるわ




ウッ………！！




これで二回目……  
まだまだ出そうだからなんて  
すこ………すこすぎるわ





ま、まだ硬い  
だなんて…



ま、まって！  
まさか…まだ  
続く気！？



そうですねよ！

ええ！？  
さっきので…  
最後

いやー！

か、軽くよ  
あの人が起きたら  
全部おしまいよ



大丈夫ですよ  
あんな浴びるほど飲んで  
これしきの事では起きませんよ  
見つかつたとしても  
全部叔母さんのせいですからね



そ、そんな言い方  
ひどすぎるわ...



でもこうなってしまうば  
もう戻れないわね...

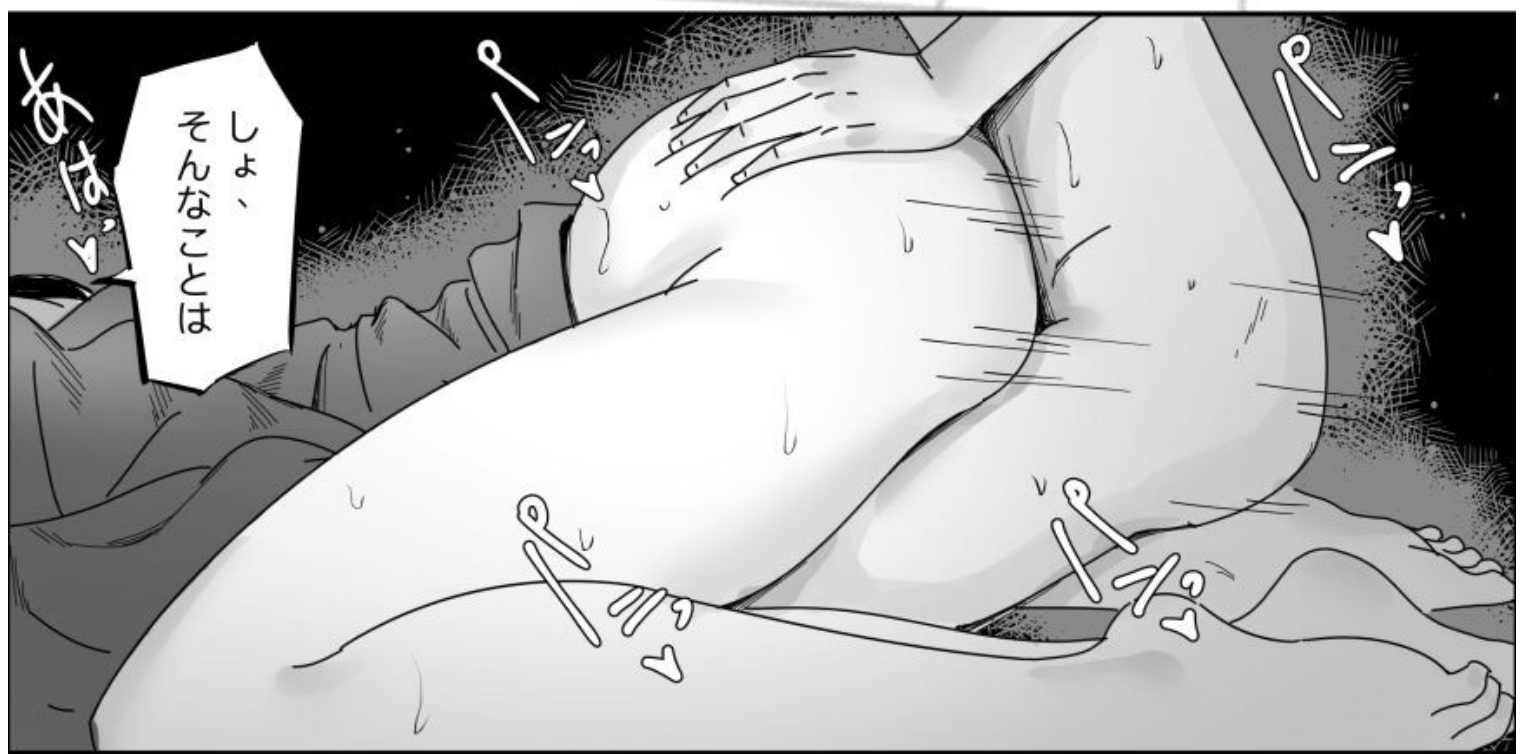
ごめんなさいあなた  
ごめん...



ん



叔母さんも気持ちいいですよね  
さっきからおまんこの中から  
エッチな汁が出てますよ！



しょ、  
そんなことは



ええ？  
本当ですかあ？  
僕はいま何も動いて  
ないですからね



温泉であんなに  
気持ちよく自分から  
腰を振ってたのも  
叔母さんですよ



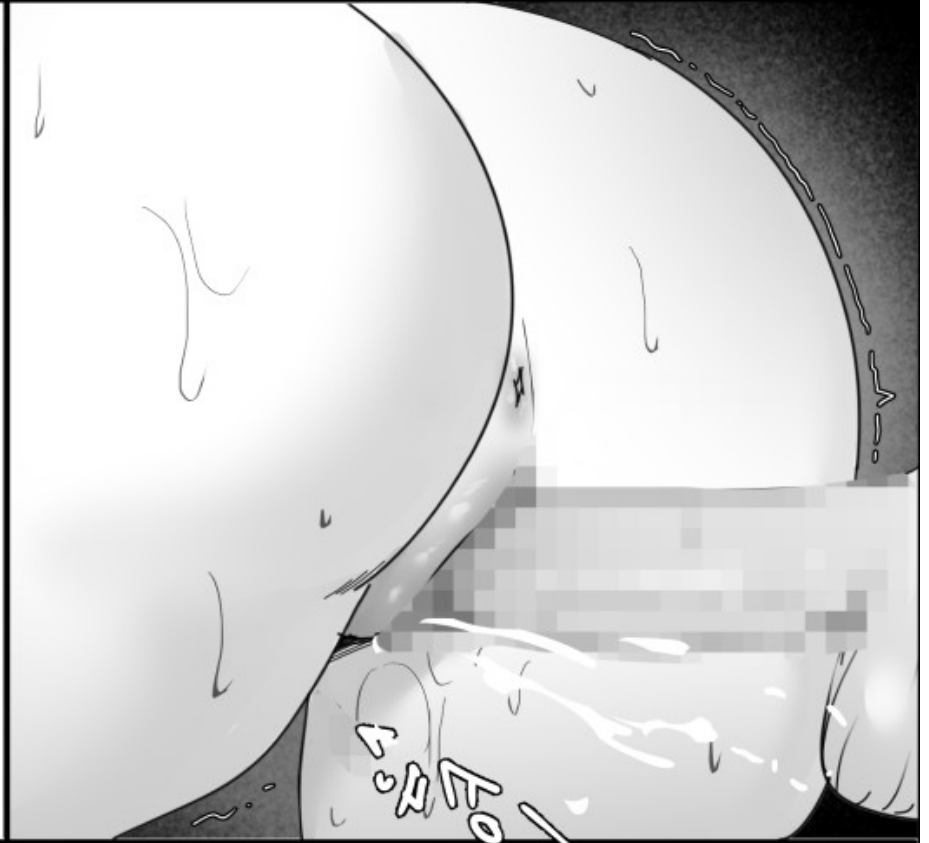
うっ  
うっ  
またまた来ちゃ  
これ。。。



あ…あ  
れはだあって…

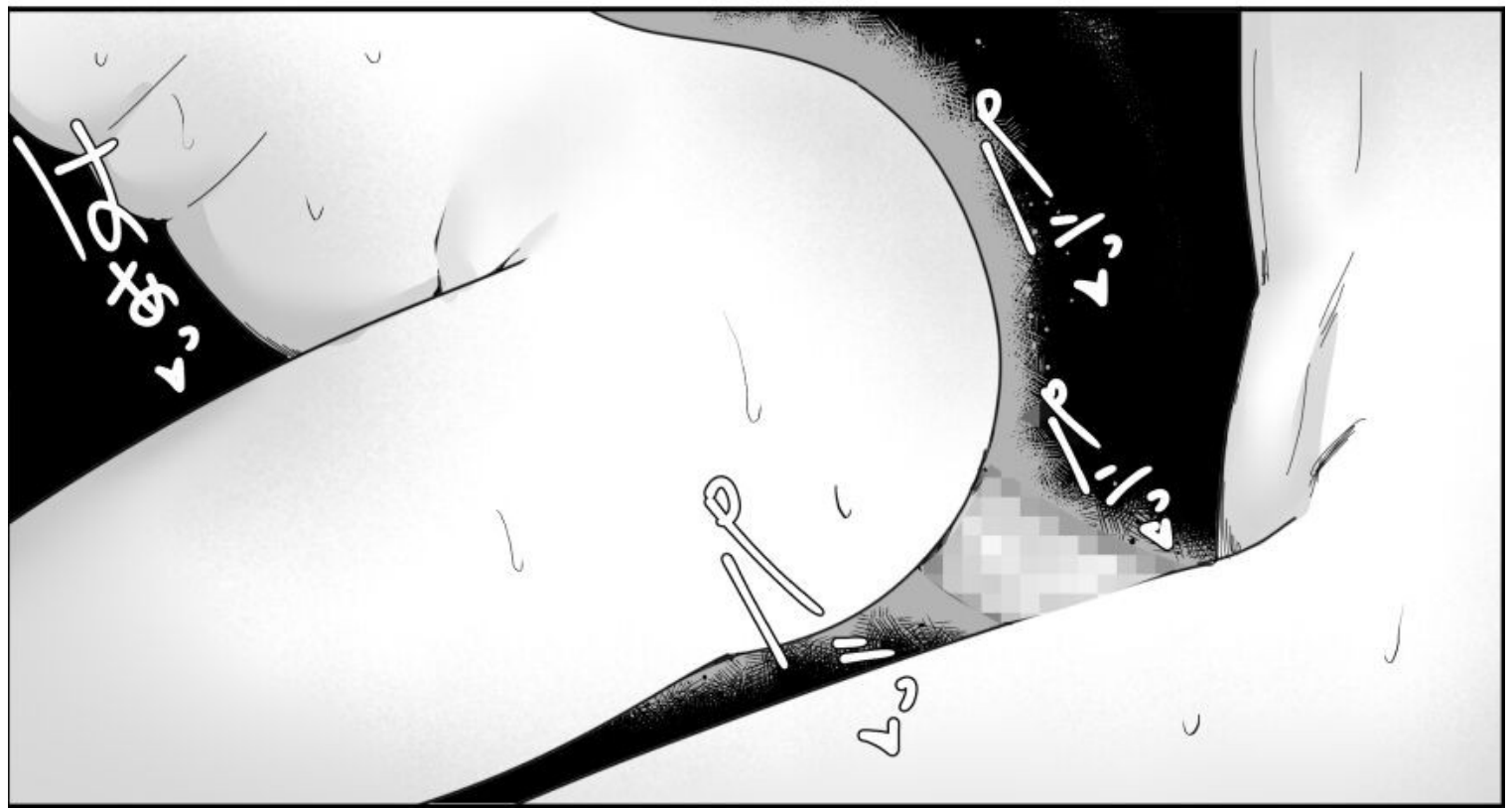


おおお！  
口ではそういつても  
下は正直になつて  
潮ふいてますよ



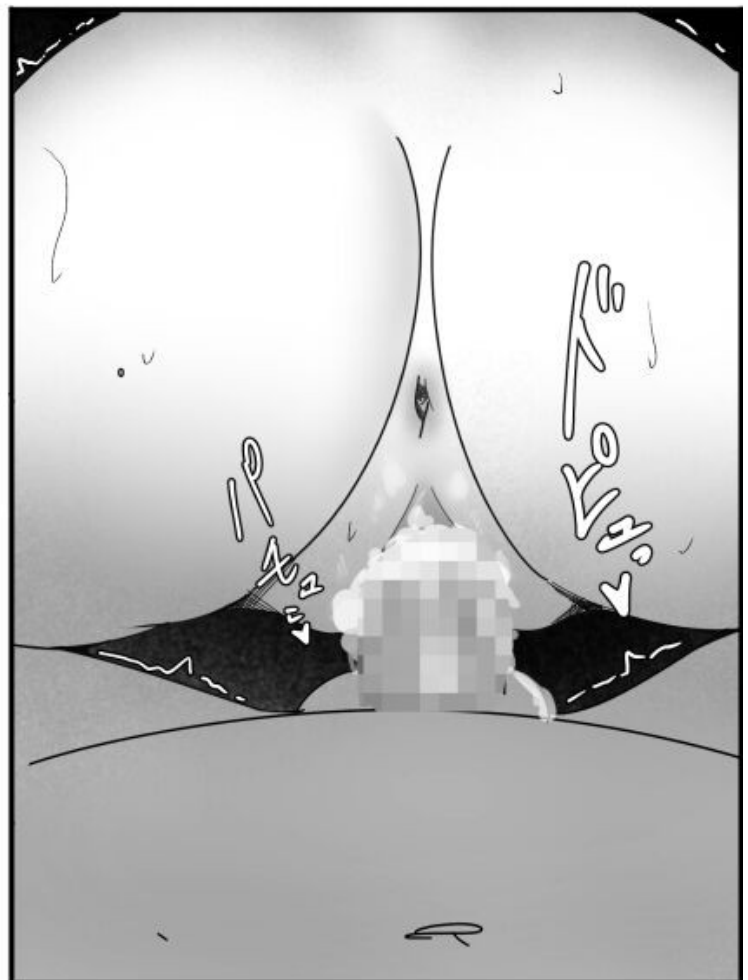
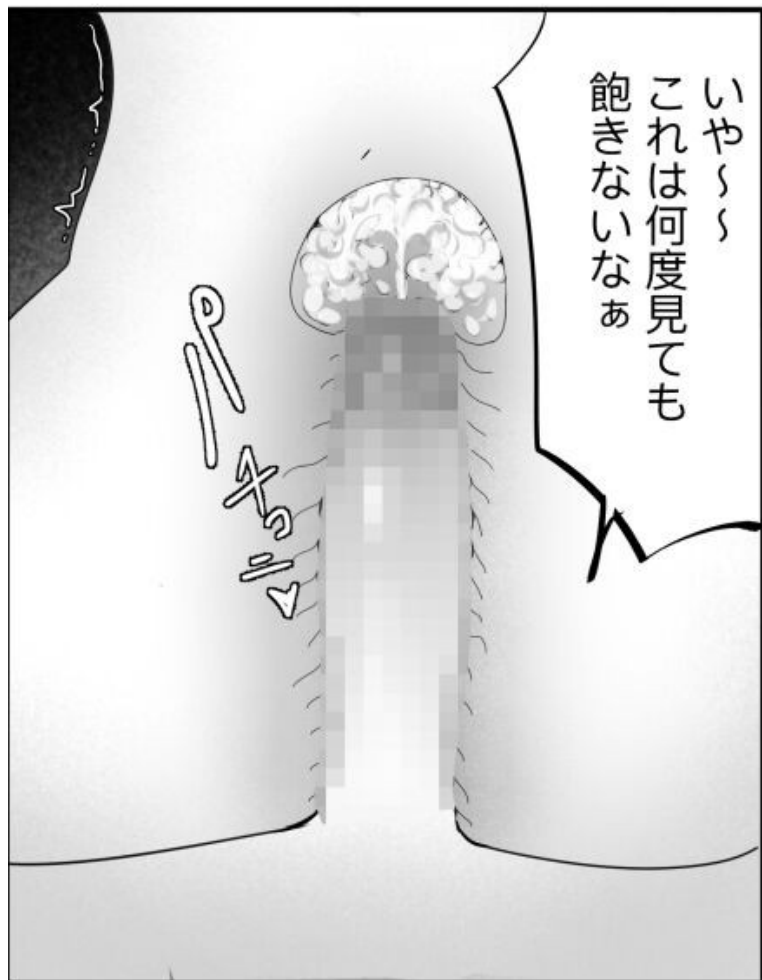
叔母さんも気にしてないよう  
ですから、僕も  
心置きなくできますよ

そ、そんなこと  
そんなことなっ…



脑袋已经  
もう何も…  
考えれなっ

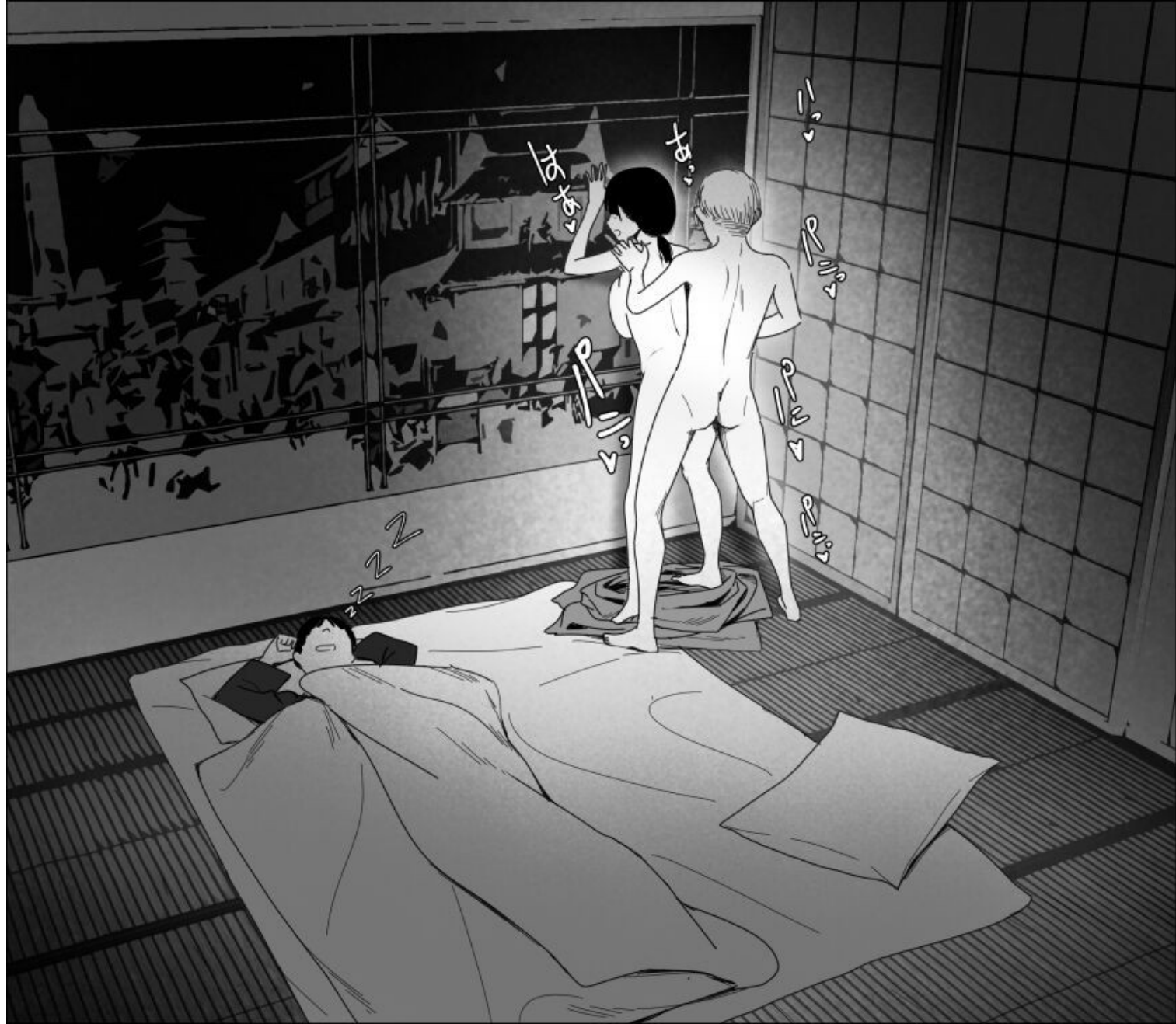






気が付けばいつの間にか時間が流れた  
ただ繰り返し繰り返し  
ちんぽで満たされる  
感覚だけが残った





もう何回目だろう  
ヒリヒリして痛  
くなるほどに…  
頭も真っ白…





こゝんなに出  
したのか

ん？これは……？



昨日の夜……  
オレってこんな  
にすごかったか？  
まさか……

まさかあの酒  
のおかげか？



起きたか  
昨日ってオレ……



でも……  
記憶が飛んでで覚えてないな



絶倫だったよなあまるで  
ホラ、そこら  
中に飛び散ってるぜ

エッ！？  
そゝそゝよ  
そゝだったわよ